

平成20年度

事業計画書

桂山公園こどもログハウス

栄区区民利用施設協会

横浜市桂山公園こどもログハウス事業計画書

1 施設運営に関する職員体制及び職員育成の考え方について

- (1) 職員の配置及び採用について
- (2) 職員の研修計画について

(1) 職員の配置及び採用について

- ・ ログハウススタッフ（9時～13時 2人、13時～17時 2人）を、2人1組、12人（6組）を配置し、ローテーション勤務とすることにより、急病・休暇の対応も速やかに取れる体制としております。
- ・ 採用については、原則として徒歩で通勤可能な地域住民で、こどもが好きで、優しさと厳しさ両面を持った方を採用しております。

(2) 職員の研修計画について

- 多様化するニーズに適切に対応するためには、職員一人ひとりの能力向上は勿論のこと、利用者サービスに徹することが求められております。
- ・ 新採用した職員を対象に、業務内容・接遇・危機管理等の研修実施
 - ・ 全職員に対し、年2回、接遇・人権・救命等の研修実施

2 個人情報の保護について

- (1) 個人情報保護に関する措置

「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び平成17年4月1日から施行された「個人情報保護法」に基づき、適正に対処しています。

特に、募集要項の中で示された、個人情報特記事項につきましても厳しく守っております。

桂山公園こどもログハウス利用者の個人情報の収集は、必要最小限にとどめ、二次使用は一切行わず、不要になったもの、保存期限が経過したものについては、その段階で情報は廃棄しています。

こうした考え方で全職員に徹底しています。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

3 こどもログハウスの管理運営に対する基本方針

- (1) 桂山公園こどもログハウスの指定管理者を希望する理由
- (2) 申請団体における桂山公園こどもログハウスの管理運営の位置づけ
- (3) 申請団体が目指すこどもログハウスの管理運営の基本方針

(1) 桂山公園こどもログハウスの指定管理者を希望する理由

桂山公園こどもログハウスは、平成3年設立当初から現在まで、運営委員会による運営が行われております。

平成7年4月1日に管理運営業務（人材の確保・職員研修・経理事務等）の、地元負担の軽減と管理運営の安定化のために、区民利用施設協会が設立されてから、当施設協会は、12年にわたり、「区民に親しまれる施設」として、こども同士の遊びを通じ、青少年の健全育成を育むことのできる場としての支援等について、運営委員会と一体となって、こどもログハウスに係わってまいりました。

永年培った経験と地域との繋がりを大切にしながら、引き続き桂山公園こどもログハウスの管理運営を行ってまいります。

(2) 当団体における桂山公園こどもログハウスの管理運営の位置づけ

桂山公園こどもログハウスは、すでに15年の歴史をもち、地域に溶け込み、こどもたちに親しまれ、年間約5万人近くの方々に利用されております。湘南桂台住宅地の桂山公園内にあり、地元自治会・町内会とも密接な関係を保ちながら、現在まで円滑な管理運営を行っております。

桂山公園こどもログハウスについては、小・中学生及び未就学児童を伴った若い母親等の、地域の良き交流の場ともなっております。

当施設協会は、地区センター、老人福祉センター、コミュニティハウス及びこどもログハウス等の管理運営を行うことにより、こどもから高齢者までの幅広い区民を対象とした区民利用施設の管理運営を行っておりますので、こどもログハウスは重要な施設と位置づけております。

(3) 当団体が目指すこどもログハウスの管理運営の基本方針

こどもたちの遊ぶ場所が、年々少なくなっている昨今、こどもログハウスは、木のぬくもりを感じながら、遊具を使ったり、自由に駆け回ったりして、遊ぶことのできる屋内施設であります。

こども同士の遊びを通じ、青少年の健全育成を育むことができるよう、こどもも親も、安心して利用でき、怪我や事故のない安全な施設として、また、「利用者の声」などを大切にすることを基本方針として、管理運営を行っております。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

4 地域及び利用者ニーズの把握と運営への反映について

- (1) 申請団体がとらえた地域や利用者のニーズ
- (2) 地域及び利用者ニーズの把握方法について
- (3) (2) で把握したニーズの運営への反映の仕方について

(1) 当団体がとらえた地域や利用者のニーズ

桂山公園こどもログハウスは、こどもたちが、安全で、安心して遊べる場所として、地域の方々に認知された施設であります。

ひとりで、手ぶらで、ぶらりと遊びに来ても、遊具で遊べ、また、友達や仲間づくりができる施設としての、役割も担っております。

季節ごとの各種行事、「こどもの日」「七夕まつり」「夏休みイベント」「ロッキーまつり」等の事業を通して、利用者のニーズに答えるべく、模索しながら実施しております。

(2) 地域及び利用者ニーズの把握方法について

桂山公園こどもログハウスは、「運営委員会」による運営を行っております。この運営委員会は、地元の自治会・町内会、青少年指導員、子供会等の代表及び保育園長、小・中学校長、PTA会長等により組織されております。

利用者のニーズの把握については、この「運営委員会」の委員、毎月開催する「施設長会議」、及び利用されている利用者から、直接、伺うなどすることにより、把握に努めております。

(3) (2) で把握したニーズの運営への反映の仕方について

把握したニーズにつきましては、種々検討を加え、事業に反映すべく、毎年、事業計画を作成し、「運営委員会」の承認を得て、実施しております。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

5 自主事業の提案について

(1) 自主事業計画に関する基本方針

※ 具体的な計画については、様式3及び様式4に記載すること

- 桂山公園こどもログハウスは、地域のこどもたちが、安全で安心して遊べる施設であります。
- 施設を利用するこどもたち及びその親達が、少しでも楽しく、また利用したくなるような、自主事業の企画を基本方針としております。
- 利用者のニーズも反映させ、季節ごとにこどもたちが喜ぶもの、「こどもの日」「七夕まつり」「ロッキーまつり」等の事業を企画し、「運営委員会」の了承を得て、実施しております。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

6 利用者の安全対策について

- (1) 安全にサービスを提供するための対策について
- (2) 事故が発生した場合の具体的な対応について
- (3) 防犯対策（不審者の侵入等）について

(1) 安全にサービスを提供するための対策について

桂山公園こどもログハウスにおいては、こどもたちが、安全で安心して遊べることを、最も重要と考えております。

そのためには、全職員が、絶えず、施設の安全点検に気を配っております。危険個所が判明した場合は、速やかに対策を講じております。

とにかく、怪我や事故がなく、無事に帰って、またこどもたちに、遊びに来てもらえることを、心掛けております。

(2) 事故が発生した場合の具体的な対応について

○事故対応のマニュアルを作成し、全職員に徹底しております。

その主な内容は、次のとおりです。

- ① 怪我の確認及び手当
- ② 保護者との連絡
- ③ 救急車の手配
- ④ 当施設協会事務局へ連絡→区役所へ連絡
- ⑤ 事故報告書の作成
- ⑥ 翌日、怪我の具合を、家族へ確認する。等

(3) 防犯対策（不審者の侵入等）について

○不審者等の対応マニュアルを作成し、全職員に徹底しております。

その主な内容は、次のとおりです。

- ① 不審者から、目を離さないこと
- ② 不審者が、変な行動に出たら、速やかに、「非常ブザー」を押す
- ③ 「110」通報する
- ④ 警察官が、来るまでは、無理をしない
- ⑤ チャンスがあれば、こどもたちを安全な場所に誘導する
- ⑥ 無理をせず、こどもの安全、身の安全を優先すること

○警備会社と、「非常ブザー」による、連絡体制を図っております。

○近隣交番との連携を、日常的に行い、緊急時の対応に備えています。

○神奈川県等の協力により、「防犯講習」を、実施しております。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

7 管理経費に関する考え方

- (1) 効率的な管理運営のための具体的な計画について
- (2) 経費節減のための工夫について

(1) 効率的な管理運営のための具体的な計画について

- ① 当該施設の円滑な運営を図るため、職員の採用にあたっては、こどもが好きであることはもとより、地域活動に意欲のある人材を、地域住民を中心に選考しております。
- ② 職員間のコミュニケーションを、積極的に図るとともに、業務研修を徹底し、効率的かつ安定的な運営に努めております。

(2) 経費節減のための工夫について

- ① 施設管理・会計経理事務等を、当施設協会が一体的に行うことで、経費を節減するとともに、管理費の縮減を図っております。
- ② 施設を安定的に管理運営するために、永年培った経験により、廉価で、堅実な施設管理業者と業務提携することにより、利用しやすい施設サービスを図っております。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

桂山公園子どもログハウス自主事業計画書

【平成20年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
子供の日	幼児・子供 — 0	2,000	2,000	0		2,000	
七夕	幼児・子供 — 0	2,000	2,000	0		2,000	
夏休み	幼児・子供 — 0	2,000	2,000	0		2,000	
ロッキーまつり	幼児・子供 — 0	20,000	20,000	0	6,000	12,000 2,000	
クリスマス	幼児・子供 — 0	2,000	2,000	0		2,000	
節分	幼児・子供 — 0	2,000	2,000	0		2,000	
ひな祭り	幼児・子供 — 0	2,000	2,000	0		2,000	
ホワイトボードに 楽しくお絵かき	幼児・子供 — 0	8,000	8,000	0		8,000	
8事業		40,000	40,000	0	6,000	32,000 2,000	

※事業ごとに別紙に記載してください。

桂山公園こどもログハウス自主事業別計画書

【平成20年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
こどもの日 やさしい工作 こいのぼりを 作ろう～	目的 こどもの日を楽しみにしながら、手作りで準備することで日本の伝統行事を身近に感じられるようにする 内容 手作りこいのぼり (年度が変わってすぐのイベントなので早めに準備する)	実施時期 5月 回数 7回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
たなばた きれいな工作 七夕飾りを 作ろう～	目的 七夕行事を楽しみ、夢や希望を考えながら短冊に記す 内容 笹飾り、短冊、願い事書き	実施時期 7月 回数 7回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
なつやすみ おもしろい工作 ずっと使って遊 べるものを作ろう～	目的 なつやすみを利用して思い出に残るもので、いつまでも遊べるものを作る やや手の込んだものを作ることで、考える力をつける 内容 ビュンビュンごま、六角返し	実施時期 8月 回数 5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ロッキーまつり お祭りを 楽しもう～	目的 桂山公園こどもログハウスの17周年を祝うお祭りとして、普段と異なる遊具(トランポリン、新聞プール等)を使って遊んだり、マジック等の特別ショーを楽しむ 内容 風船マジックショー、トランポリン、トンネルくぐり、新聞プール、工作、ボーリング等々	実施時期 11月 回数 1回

桂山公園こどもログハウス自主事業別計画書

【平成20年度】

団体名 栄区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマス ぬくもりを感じ る工作 クリスマス 飾りを作ろう～	目的 師走の寒い中、楽しみながらクリスマスを待ち望む 子どもたちには一番楽しいイベントを手作りの工作で 参加してもらい、皆で一緒に楽しむことを覚える 内容 クリスマスツリー、クリスマスリース サンタさん	実施時期 12月 回数 7回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
節分 元気な工作 鬼に関する もの作ろう～	目的 一年中で一番寒い時期、明るく元気になるように 伝統の季節行事を忘れないようにしながら、皆で楽しむ 内容 鬼の的あてゲーム、鬼のお面、ぬり絵	実施時期 1月 回数 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ひなまつり 春を感じる工作 ひな飾りを 作ろう～	目的 まだ寒いけれど“春がはじまっているんだなあ”と おひな様から伝わってくる季節感を感じてもらおう 内容 手作りびなの壁飾り	実施時期 2月 回数 7回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ホワイトボードに 楽しく お絵かき	目的 普段はかけない大きなボードにいろいろな色を使って自由に絵 を描き、楽しむ 内容 ホワイトボードにいろいろな色のボード用マジックを使用し自由 に楽しく書く	実施時期 通年

平成20年度

収 支 予 算 書

横浜市桂山公園こどもログハウス

栄区区民利用施設協会

平成20年度横浜市桂山公園こどもログハウス収支予算書

収入の部

科目	指定管理料			
指定管理料	6,823,000			
利用料金収入				
自主事業収入				
雑入				
印刷代				
自動販売機手数料				
その他()				
その他()				
その他()				
収入合計	6,823,000			

支出の部

科目	指定管理料			
人件費	5,138,000			
給与・賃金	5,097,000			
社会保険料	27,000			
通勤手当				
健康診断費	14,000			
勤労者福祉共済掛金				
事務費	455,000			
旅費	10,000			
消耗品費	245,000			
会議賄い費	5,000			
印刷製本費	5,000			
通信費	100,000			
使用料及び賃借料				
備品購入費	30,000			
図書購入費				
施設賠償責任保険	50,000			
職員等研修費	5,000			
振込手数料	5,000			
リース料				
手数料				
地域協力費				
その他(諸費)				
事業費	40,000			
自主事業費	40,000			
管理費	620,000			
光熱水費				
電気料金				
ガス料金				
水道料金				
清掃費	200,000			
修繕費				
機械警備費	400,000			
設備保全費	20,000			
空調衛生設備保守				
消防設備保守				
電気設備保守				
害虫駆除清掃保守				
その他保全費	20,000			
共益費				
公租公課	257,000			
二一ズ対応費				
事務経費	313,000			
支出合計	6,823,000			

差引	0			
----	---	--	--	--